

たのしいデジ絵入門

FireAlpaca編

デジタルの利点

- 1回環境を整えてしまえばラク
- 保存しておきやすい
- 作業効率がよくなる機能が多い
 - コピー機能やバケツ塗りなど
- [もどる]ボタン

ペンタブレット

- 値段, 性能は様々
 - 安くて5000円くらい
 - 部員はWacom製品を使ってる人が多い
 - 初心者におすすめなのはIntuosPenらしい
 - 値段とやりたいことを考えて買ってね！
- ペンタブだから上手く描けるとは限らない
 - 慣れるまで練習あるのみ
- 買う時は付属ソフトもチェックしてみよう

イラストソフト

- 自分に合うソフトを探しましょう！
- 無料ソフト
 - FireAlpaca, pixia, AzPainter2など
 - 初心者はフリーソフトで練習してみよう
- 有料ソフト
 - SAI, Illustrator, Photoshopなど
 - SAIは安価(約5000円)で人気！
- 今回はFireAlpacaを使用します



- 無料のイラストソフト
- 一般的なイラストソフトの機能が揃っている
- シンプルで初心者にもわかりやすい
- WindowsでもMacでも使える

なんのソフトを使えばいいかわからない人は
FireAlpacaを使ってみよう！

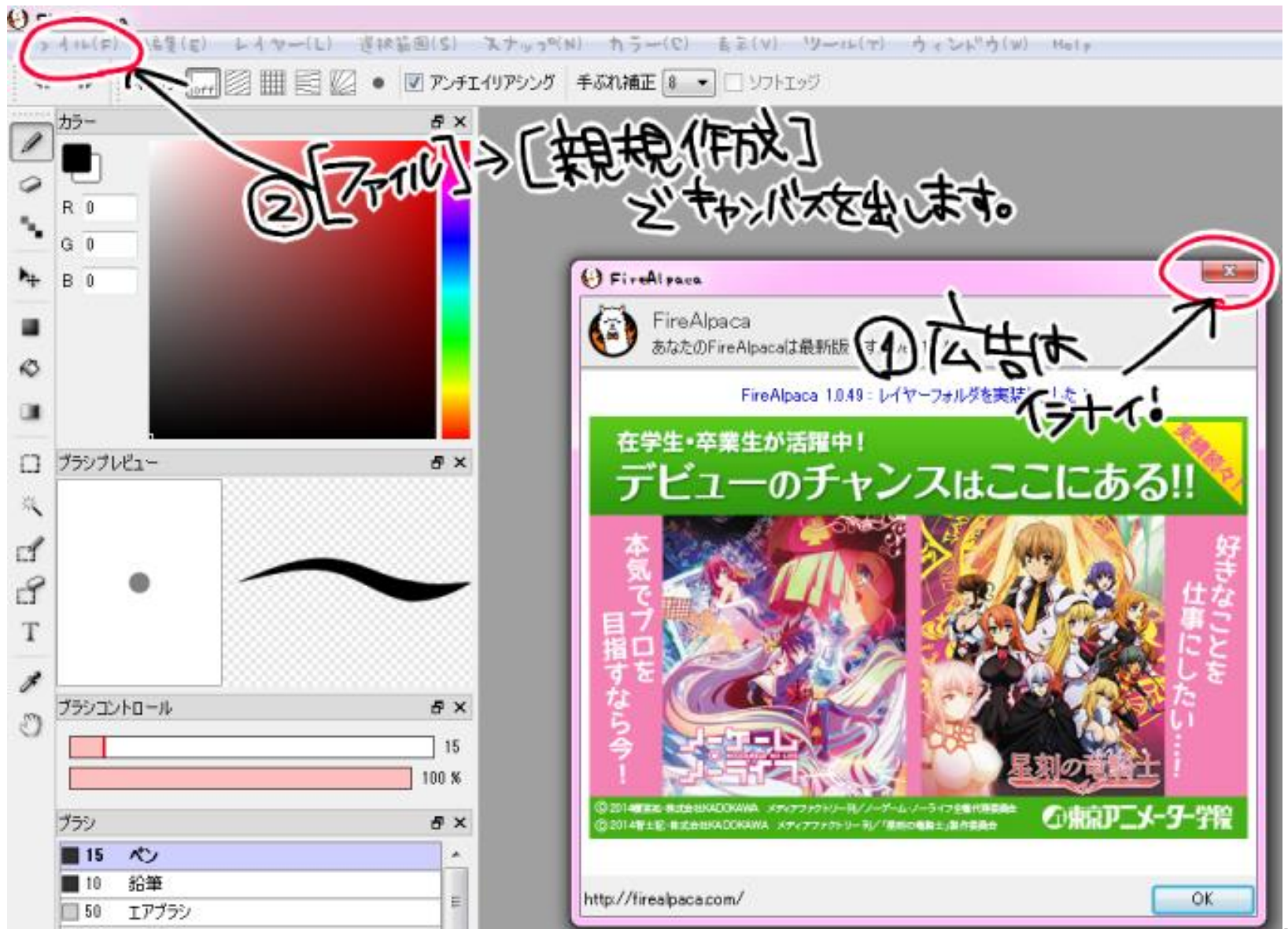
インストール

- 公式サイト(<http://firealpaca.com/>)にアクセス
- Win版をDL→実行
- ガイドの通りにやるとインストール完了！すごい！

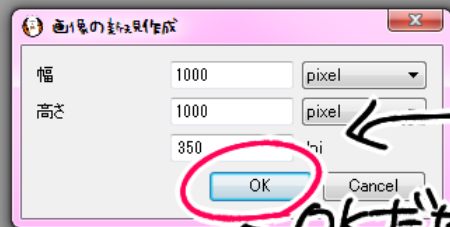


ここからは
スクリーンで実践するので
一緒にやってみよう('ω')

作業1: キャンバスを出そう!



サイズはこんなもんで
いいです。(さっしやに
入っていた値)



OKだぜ!

ほとく

別のスライドで説明するよ

セルとかdpiとかは
(いんさうするとき(本づる時とか)
少く知てないといけな
いしきです。



基礎的な機能

- ブラシ
 - たくさんあるから使い分けよう
 - SAIではカスタマイズできます
- レイヤー
 - デジ絵は透明な紙を重ねて描いていく感覚
 - 線画と色などでレイヤーを分けると良い
- 保存
 - ちゃんと保存しよう

作業2: いろんなブラシを試そう!

The screenshot shows a digital art software interface with various panels and a canvas. Handwritten annotations in Japanese provide instructions and examples for using different brushes.

Annotations:

- ペン** (Pen): Points to the pen tool in the toolbar.
- エアブラシ** (Airbrush): Points to the airbrush tool in the toolbar.
- サイズ** (Size): Points to the size slider in the brush control panel.
- ブラシのしゅりい** (Brush list): Points to the brush list panel.
- こんな感じで色** (Color like this): Points to the color selection area.
- 50%だ!とこんなかんじ** (50% like this): Points to a cross-hatched pattern on the canvas.
- 消しゴムです** (Eraser): Points to the eraser tool in the toolbar.

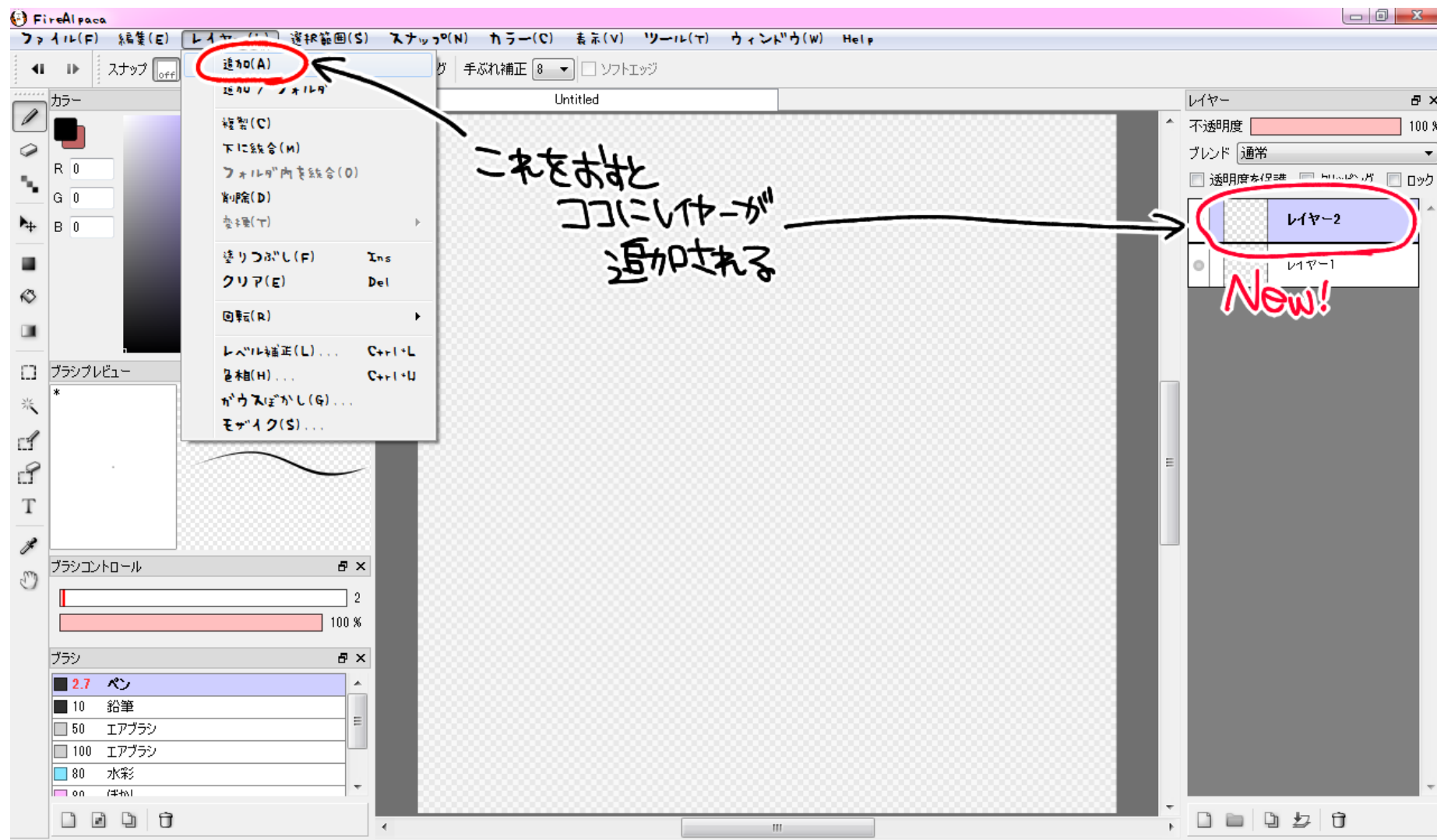
Brush Examples:

- サイズ5のペン** (Pen size 5): A wavy line drawn with a pen of size 5.
- サイズ10のペン** (Pen size 10): A wavy line drawn with a pen of size 10.
- 金の筆** (Gold brush): A wavy line drawn with a gold brush.
- エアブラシ** (Airbrush): A wavy line drawn with an airbrush.
- 水彩** (Watercolor): A wavy line drawn with a watercolor brush.

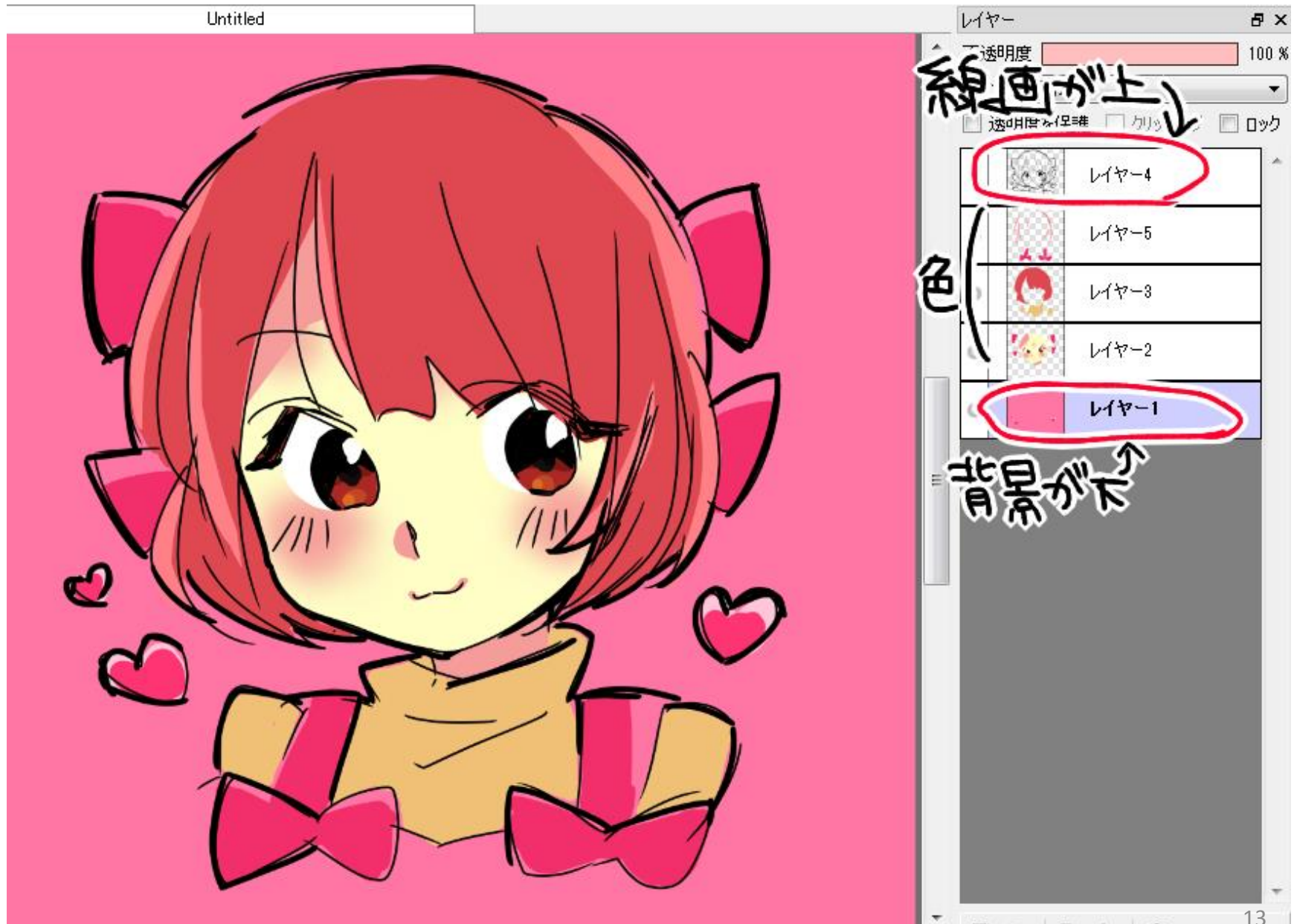
Brush List:

- 5.6 ペン
- 5.6 鉛筆
- 50 エアブラシ
- 100 エアブラシ
- 9.9 水彩

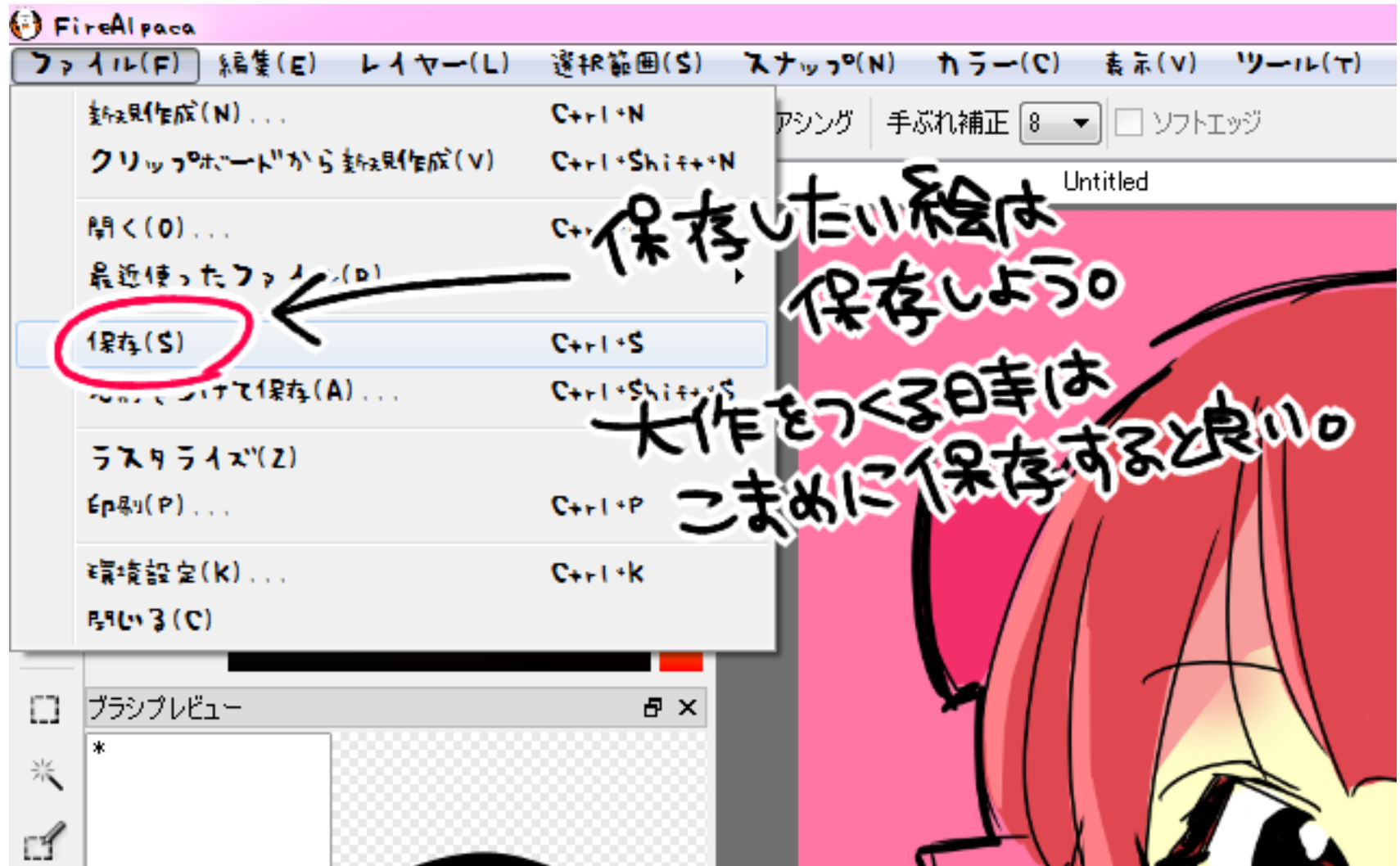
作業3:レイヤーを増やそう！

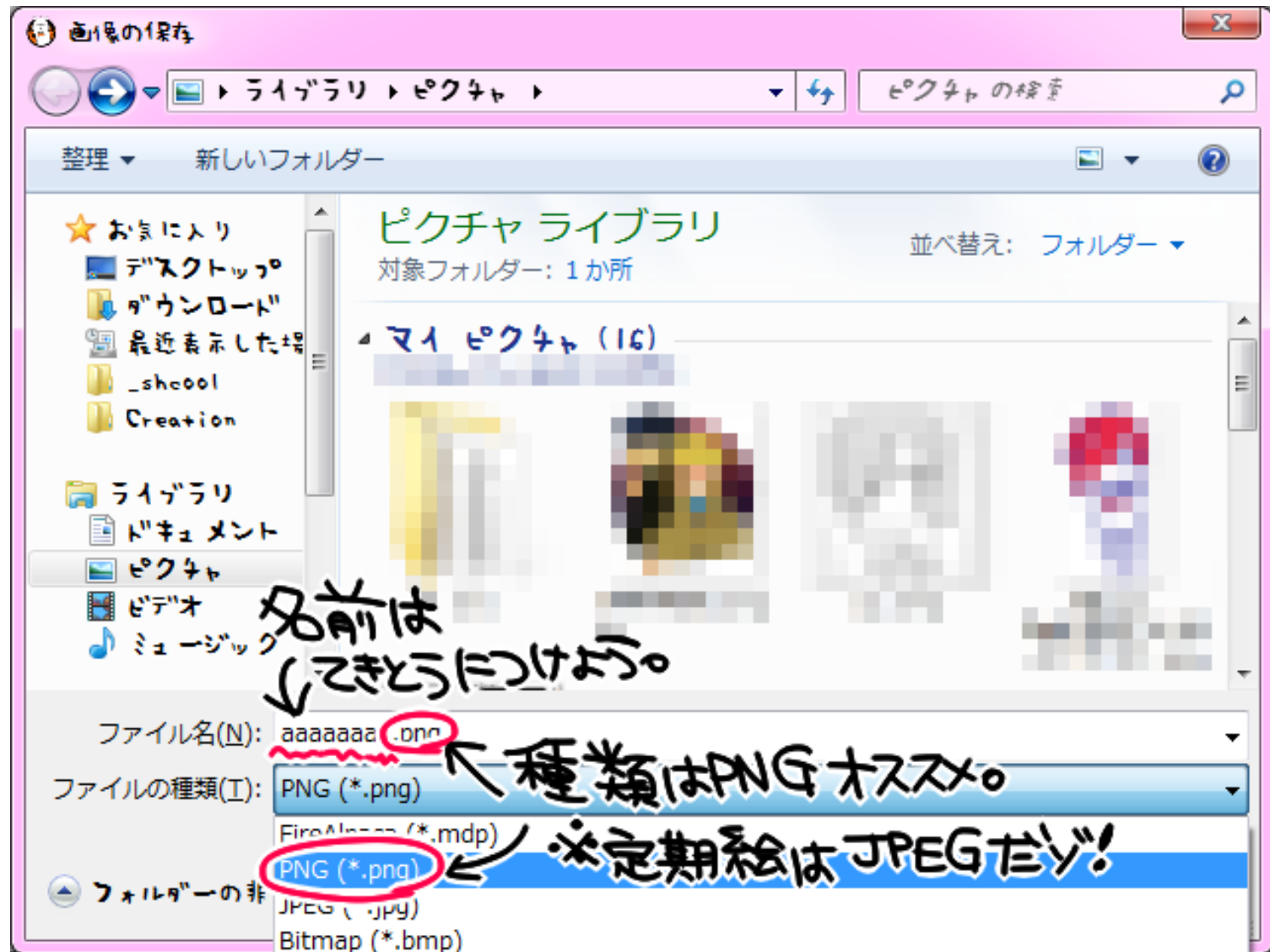


こんな感じで使います



作業4: 保存しよう



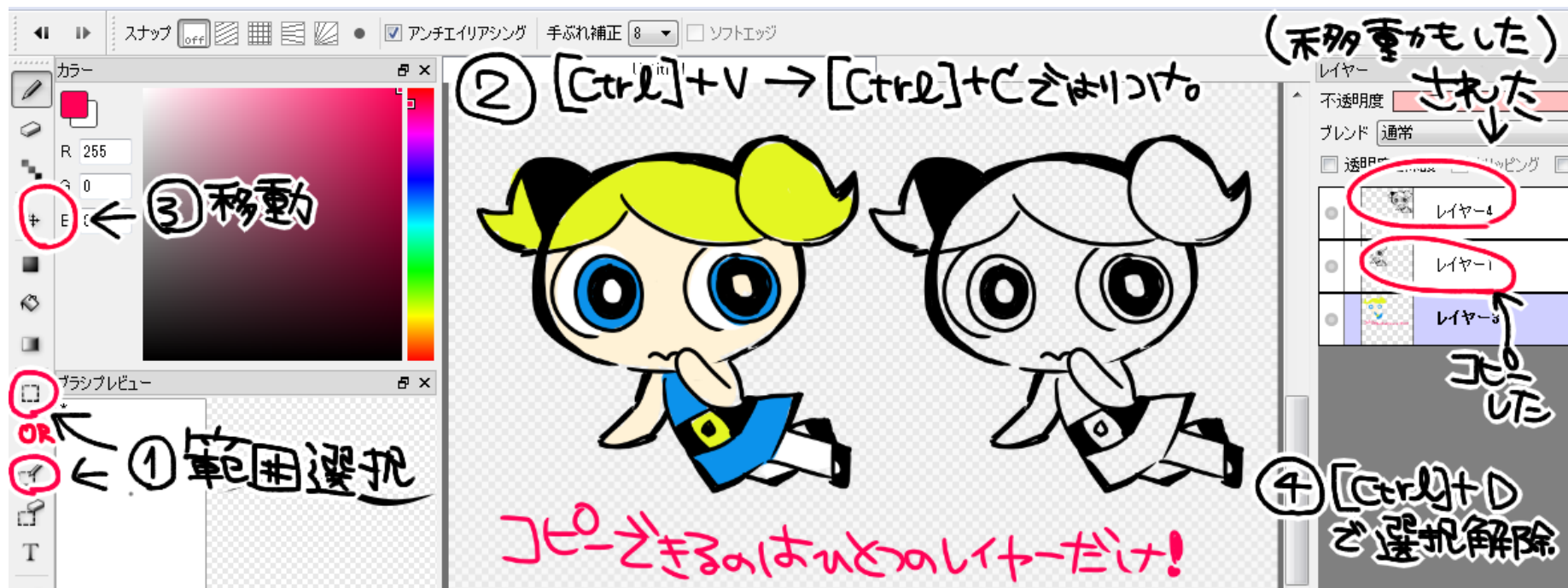


png, jpgはレイヤー情報は保存されません
レイヤー情報を維持したいときはpsdで保存しましょう

便利な機能

- コピー・移動
- 直線
 - 始点クリック→[Shift]を押しながら終点クリック
- 色を塗る時にラクになる機能
 - 範囲選択
 - バケツ塗り
 - クリッピング

作業しなくてもいい:コピー



ほかの機能は後の講座で紹介します！
気になるものがあったら調べたり聞いたりしよう！

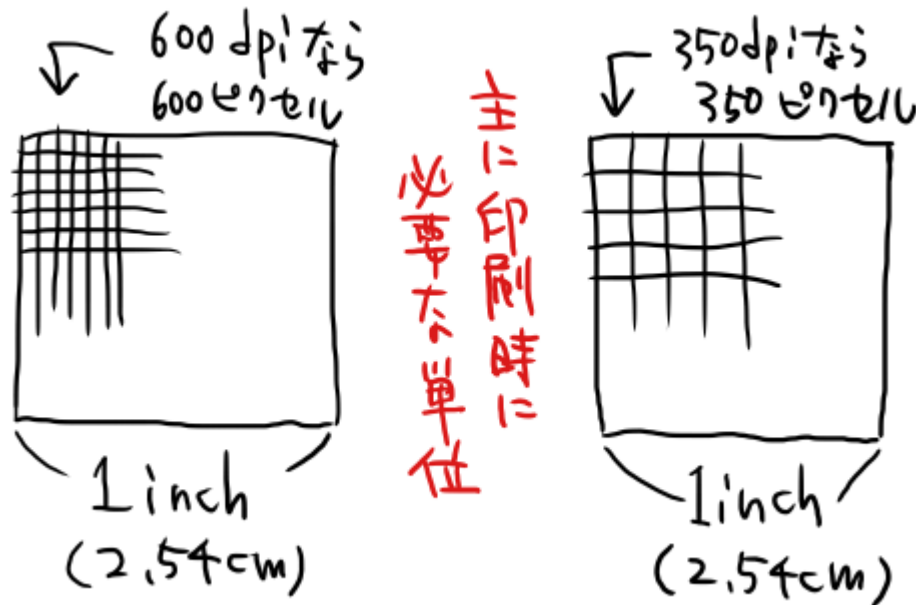
独自の機能

- スタンプ
 - おもしろい
- モザイク
 - 扱います



解像度

- 解像度が高い(600dpi)ほど綺麗に印刷できる
 - 重くなるのでネットに掲載するだけなら低くてOK



出典: <http://d.hatena.ne.jp/MDIAPP/20120311/1331453406>

～終了～

- 講座を受けても練習しないと絵は描けるようになりません。たくさん絵を描こう！
- デジタルに慣れたら試行錯誤してみよう

